

第15回 中部大学

# Life Science Forum

一般公開  
入場無料  
予約不要

ライフサイエンスフォーラム

2023.  
11.22(水)

15:20~16:50

55号館1階 5511講義室

## アルツハイマー病の 発症ならびに 進行予防への挑戦

～歯周病や歯の欠損、  
ビフィズス菌摂取  
などとの関連から～



道川 誠 氏

日本歯科大学新潟生命歯学部 高齢者医療学教授



中部大学

主催: 生命健康科学研究所

# Life Science Forum

一般公開  
入場無料  
予約不要

ライフサイエンスフォーラム

## アルツハイマー病の発症ならびに 進行予防への挑戦

～歯周病や歯の欠損、  
ビフィズス菌摂取などとの関連から～

### 道川 誠 氏

#### プロフィール

1985年3月/東京医科歯科大学医学部卒業、1986年1月/武蔵野赤十字病院内科（神経内科）医員、1987年4月/関東中央病院内科（神経内科）医員、1988年5月/都立駒込病院内科（神経内科）医員、1990年5月/東京医科歯科大学医学部神経内科・助手、1990年12月/カナダ ブリティッシュ・コロンビア大学留学、1994年9月/東京医科歯科大学医学部神経内科・助手、1996年3月/国立長寿医療センター・アルツハイマー病研究部・室長、2005年10月/国立長寿医療研究センター・

アルツハイマー病研究部・部長、2012年4月/名古屋市立大学・大学院医学研究科・教授（2023年3月定年退職）、2017年4月/名古屋市立大学・大学院医学研究科長・医学部長（併任～2021年3月）、2019年10月/名古屋市立大学・大学院医学研究科・脳神経科学研究所長（併任～2021年3月）、2021年4月/名古屋市立大学・学長補佐（併任～2022年3月）、2022年4月/名古屋市立大学・副学長（併任～2023年3月）、2023年4月/日本歯科大学新潟生命歯学部 高齢者医療学・教授（現在に至る）

#### 講演概要

超高齢社会の我が国では、認知症患者数は700万人に達すると推計され、その6割を占めるアルツハイマー病への対応は急務です。本年、疾患修飾薬・レカネマブ（抗体医薬）が米国ならびに日本で承認され、いよいよ実臨床での導入が始まることが期待されています。これまで対症療法しかなかった中で、疾患の原因分子であるA $\beta$ を標的とした疾患修飾薬が開発・承認された事は画期的な事です。ただ、高額な医療費や副作用の問題があり、また検査体制が整っていないなどの課題を克服しなければなりません。

一方で、誰でもなり得る疾患であるがゆえに、発症予防や進行予防の観点も重要ではないかと考えられます。私は今まで、認知症との関連が指摘されてきた歯科疾患（歯周病、歯の欠損、咀嚼

機能低下など）とアルツハイマー病などの認知症発症との因果関係を明らかにする研究を続けてきました。また、腸内細菌が脳に及ぼす影響が知られつつある現在、脳腸関連の観点からビフィズス菌摂取によるアルツハイマー病発症予防に関する研究をしてきました。

本講演では、最初にアルツハイマー病とは何か、その臨床症状、脳内病態、治療予防法開発の視点などをお話いたします。その後、口腔疾患とアルツハイマー病、およびビフィズス菌摂取とアルツハイマー病についてアルツハイマー病モデルマウスを用いた私たちの研究成果についてご紹介いたします。そして歯周病治療や口腔ケア、またビフィズス菌摂取によってアルツハイマー病などの認知症発症を予防できる可能性についてお話ししたいと思います。

#### 中部大学へのアクセス

JR中央本線 神領駅 北口～名鉄バス中部大学線（直行210円）  
JR中央本線 高蔵寺駅 北口～8番名鉄バス「中部大学前」

愛知環状鉄道 高蔵寺駅～名鉄バス（上記）  
東名高速道路 春日井I.C～約5分

#### お問い合わせ

中部大学 生命健康科学研究所（生命健康科学部事務室内）

〒487-8501 愛知県春日井市松本町1200 TEL:0568-51-5097（事務室直通） E-mail: [jimu-seimei@office.chubu.ac.jp](mailto:jimu-seimei@office.chubu.ac.jp)